

|             |   | A. 居室全体を検知範囲とするシステム  |   | B. ベッド上を検知範囲とするシステム   |  | C. 多種連携システム |  |
|-------------|---|--|---|---|--|-------------|--|
| 製品名         | HitomeQ (ヒトメク)  | A.I.Viewlife   | 見守りケアシステムM-2  | Yuiコール  |  |             |  |
| メーカー        | コニカミノルタ<br>QOLソリューションズ<br>株式会社  | エイアイビューライフ株式会社   | フランスベッド株式会社   | 株式会社平和テクノシステム   |  |             |  |
| 特徴          | 介護業務のワークフロー改善サービスを提供。<br>その一つに見守り機器を位置づける。機器の使い方から、蓄積データの分析・活用・構築までサポートするとしている。<br>居室全体を対象とした高性能なセンサーで危険予測、映像通知が可能。現在は介護報酬改定に対応したLIFE支援サービス等を開発中。 | 居室全体を対象とした高性能なセンサーで危険予測、映像通知が可能。室内の様子は24時間365日を通し常時記録できる。生体センサーをベッド真上に設置するため、非接触ながらも夜間・看取り対応ができる。他のコミュニケーションロボット、環境センサーとの連動など拡張性が高い。 | ベッド内蔵のセンサーで体重移動を検知し、利用者の身体の動きをナースコールで通知する。シンプルな仕組みで誤作動が少ない。               | 電話・ナースコールを中心に展開し、各メーカーのセンサーと連動、一元管理するためのプラットフォームを提供する。  |  |             |  |
| カメラ性能       | 行動分析  | ○  | ○   |   |  |             |  |
|             | 映像のみ  |  |   |   |  | ○           |  |
|             | なし  |  |   | ○   |  |             |  |
| 標準検知範囲      | 室全体   | ○  | ○   |   |  |             |  |
|             | ベッド   |  |   | ○   |  |             |  |
|             | 多種組合せ   |  |   |   |  | ○           |  |
| 販売開始時期      | 2016/4～   | 2018/10～   | 2013年(M-1)旧型式<br>2017年(M-2)   | 2010年ごろ   |  |             |  |
| 導入実績        | 69施設<br>(2021年1月時点)<br>特養が40%弱で最多   | 約60施設<br>1200台   | 病院 約200施設<br>高齢者施設 約100施設   | 800件 (2020年末時点)<br>介護施設8割<br>医療は小規模なクリニック等が中心<br>100床以下の施設への導入が多い   |  |             |  |
| 新設：既設       | 4：6   | 6：4  | 2：8   | 9：1   |  |             |  |
| 主要な機器と設置    | ・各個室：行動分析センサー（天井）<br>・各個室：ケアコールスイッチ<br>・職員：スマホ端末<br>・スタッフコーナー：システム管理サーバー  | ・各個室：生体センサ（天井・ベッド直上）<br>・各個室：見守りセンサ（天井）<br>・職員：スマホ端末（Android/iOS/iPad）<br>・スタッフコーナー：専用サーバー   | ・見守りケアシステムM-2内蔵ベッド<br>・分配機（ベッドと居室NC接続）<br>・液晶手元コントローラ<br>・バイタル・温湿度【オプション】 | ・呼出しボタン<br>・心拍離床センサー<br>・温湿度センサー<br>・見守りカメラ<br>・インカム<br>・入退室検知<br>・人感センサー検知<br>・CAREベッド連動（フランスベッドM-2）<br>※フランスベッドM-2との連携の際には体重測定可 |  |             |  |
| 検知対象        | 起床、離床、転倒・転落、呼吸に伴う体動   | 危険予兆動作：起床、端坐位、立位、離床<br>危険動作：ベッド転落、ずり落ち、転倒、うずくまり横たわり、呼吸異常、トイレ異常、画角外異常<br>活動動作：トイレ、入室・退室   | 離床予知（動き出し、起き上がり、端座位）、離床、離床管理（一定時間経過しても戻らない時）                              | 心拍数・呼吸数、温度・湿度、<br>離床・在床、照度  |  |             |  |
| わかること       | 検知対象参照  | 居場所：ベッド、居室、トイレ、不在<br>動作：危険予兆動作、危険動作、生活<br>自立度：日常生活動作   | 検知対象<br>+体重+バイタル・温湿度【オプション】<br>PCIにてベッド上の人の有無【オプション】                      | 検知対象参照  |  |             |  |
| 通知方法        | スマートフォンに音声と映像で通知  | 通知：スマートフォン（Android/iPhone）<br>モニタPC（デスクトップ/ノートPC）<br>シルエット画像   | 連携ナースコール  | ナースコール  |  |             |  |
| 映像のプライバシー配慮 | 注意危険行動・体動異常の検知時、コール呼出し時のみ居室内の映像が表示される   | ※ベッド上の人と布団の認識可<br>※検知時のみ映像が見える設定も可<br>動作検知時点より前後計最大2分間<br>365日24時間の常時録画設定可能<br>※エビデンスに使用可  | カメラなし   | 異常時にモニタリング可能※   |  |             |  |
| 映像記録        | 転倒/転落前後の約1分間ずつを記録<br>(エビデンス動画)  |  | カメラなし   | 呼出し時のみ録画  |  |             |  |
| コスト         | 約50万円/床   | 約40万円/床<br>※センサ（見守り+生体）  | ※ベッド代金込みの価格   | ※採用機器による  |  |             |  |